



全国珠算新聞

発行所 公益社団法人 全国珠算教育連盟
 発行人 工藤 壽和 / 編集人 末吉 郁雄
 本 部 電話 7601-8438 京都市南区西九条東北永城町28
 事務局 電話 (075)681-1234 FAX (075)681-8897
 https://www.soroban.or.jp
 東 京 〒110-0004 東京都台東区下谷2丁目17-4
 事務局 電話 (03)3875-6636 FAX (03)3875-6530
 印刷所 佐川印刷株式会社
 〒617-8588 京都府向日市森本町戌亥5番地の3

文部科学省後援
 第418回 段位・級位
 全珠連珠算検定
 11月26日(日)
 全国一斉実施

(1) 令和5年11月1日(水曜日)

(奇数月1日発行) (第662号)

理事長・副理事長就任挨拶

令和5～6年度全珠連役員改選において、理事長に工藤壽和氏(青森県)、副理事長には岡久泰大氏(徳島県)、山戸克弘氏(広島県)が就任した。

理事長

工藤 壽和



4年に及ぶ新型コロナウイルス感染症との戦いも5月8日、2類から5類への移行によつて、いくぶん緩和され、諸会議・各種事業が対面式での開催に移行し、コロナ禍前に

戻ったように感じます。最近では、4年ぶりに通常開催となった8月8日の全日本珠算選手権大会は607名参加のもと、新しいメ

ディア対策が功を奏し、多数の報道関係者が取材に訪れ、各地で大会の話題を提供してくれました。コロナ禍による沈滞ムードを払拭するうれしい話題として、これからの広報活動の方向性を見出したといえます。

さて、3期目の理事長職を拝命するに当たって、私は本部・支部の財政面での安定を第一の目標に掲げました。令和4年度の決算状況をみると、コロナ禍の影響は多分にあるとしても、検定受験者数は珠算・暗算とも全段・級位で減少となり、珠算教室に学習者が戻ってきているとは感じられません。事業活動は各委員会の協力もあつて令和4年度で収支が拮抗した結果に

なつたものの、令和5年度予算では諸物価の高騰も重なって9千万円余の事業準備金取り崩しが計上されています。この困窮した傾向は支部財政にも如実に表れており、受験者数の減少・会員数の減少は2・3年後、支部事業実施が著しく困難になる状況を生むことにつながり、「負の連鎖」を生み出しかねない危険性をはらんでいます。このことは特に会員数の少ない支部に

副理事長

岡久 泰大



当連盟は、珠算教育の普及向上並びに社会の発展に寄与することを目的とした団体であり、私はその一員であることを念頭に置いて取り組んできました。今後その信念の基に与えられた任を全うする所存であります。連盟が直面する重要な課題の一つが、DX

(デジタル・トランスフォーメーション)・IT技術を活用して事業や業務の変革・継続化への更なる推進への取り組みがあります。組織体制の見直しを含め、単なるデジタル化ではなく、業務の流れやアプリ等の開発においても優れた機能・操作性やデザインもたえ、快適に使用できる使いやすさや働きやすさの追求がなければ受け入れられることはありません。旧態依然の考えと運営では本当のDXは進化どころか、ややもすると費用対効果も期待

できなければ、人材・人手不足も招くことになりかねません。DXによる業務の効率化や省力化で得られた時間や労働力を継承・発展のため、有効に活用してこそ初めてデジタル化の成果といえます。今、その声が、行動が波となり、本部に届き始めています。

また、未来社会との共存のなかで珠算教育が担うポジションを明確にし、確固たるものにしなければなりません。

副理事長とは、理事長を補佐し、理事長から委嘱された業務を統括・執行すること、そして、会議に関する規則及び委員会に関する規則に定める重要な会議に出席し、理事長を補佐するという重要な務めがあります。

この2年間は、昨今の著しく変貌を遂げる社会情勢を踏まえ、この社会のあらゆる変化にも適合する組織運営を目指し、山戸克弘副理事長とともにこの任に取り組みます。これまでと同様にご協力ご支援をよろしくお願ひ申しあげます。

簡単ではありますが就任の挨拶といたします。

副理事長

山戸 克弘



この度の理事選挙において、代議員の先生方のご支援を賜り、当選させていただきました。心よりお礼申し上げます。

また、副理事長及び検定競技委員長・珠政連の会長という大役を拝命し、先生方のお力を借りながら、職務を遂行してまいります。

抱負としました。学習者にとつて、地域にとつて、そして社会にとつて珠算学習が「憧れの教育」であり続けられることを目指したいと思ひます。

以上のように厳しい現実を見つめながらの業務遂行ではあります。が、連盟会員にとつて待ちに待った明るいニュースも紹介したいと思います。来春3月30日(土)に連盟創立70周年記念式典・祝賀会、翌31日(日)には第70回全国珠算研究集会が京都市において開催されます。

ぜひ、会員各位とともに先人が立ち上げた岡久副理事長とともに工藤理事長を補佐し、理事の先生方と難局を乗り越えて行く所存です。

連盟創立70周年記念式典が来年に迫つてきています。より多くの先生が京都に集結され会場を盛り上げていただきたく、万全な体制で企画運営を進めてまいりますので、創立にご尽力された先生方にも、ご参集いただければうれしく思います。先生方のご参加を心よりお待ちしております。

さて、コロナ禍の影響で全国的に塾生の減

珠の季節

秋といえ ば、芸術の 秋を思い 浮かべる人 も少なくない と思う。

世界中の誰もがその名を知っているスペインが生んだ20世紀最大の芸術家パブロ・ピカソ。彼は91年という長い生涯にわたって表現活動を続けたが、死ぬ間際までその創作意欲を失うことはなかったとい

ピカソは一般的には「パブロ・ピカソ」と呼ばれているが、実は本名はとても長いのだ。「パブロ・ディエゴ・ホセ・フランシスコ・デ・パウラ・ファン・ネポムセーノ・マリア・デ・ロス・レメディオス・シブリアーノ・デ・ラ・サンティシマ・トリニダード・ルイス・イ・ピカソ」(※諸説あり)というのが彼の本当の名前なのである。まるで落語の世界の「寿限無」のように長い名前、キリスト教徒がつける洗礼名のためにこれほど長く

なつてしまったのだ。一説によるとピカソは自身の本名が長すぎて覚えきれなかったそうである。最後につけられている「ルイス・イ・ピカソ」はルイスが父親、ピカソが母親の姓でスペインでは名前の最後に自動的につけられるという(イは「と」の意味。英語のandに相当する)。本来ならば父親の姓であるルイスを名乗るところだろうが、彼の故郷ではありふれた姓だったことからピカソと称するようになったらしい。

新学期を迎え先生方の教室にも新入生が続々と入学されたと思ひますが、最近、読者の難しい名前が多くなつてきていると感じませんか。例を挙げると「南風(みづか)」、「桜々果(さくら)」、「幽久(ゆうきゅう)」、「大数(ひろかず)」、「珠華(みか)」etc...さあ、まずは名前からしっかりと覚えよう。

(樋口 賢)

11月の紙面

- 2面 創立70周年記念式典 第70回全国珠算研究集会 開催案内
- 3面 令和5～6年度本部役員 紹介
- 4面 令和5年度全日本珠算選手権大会各競技優勝者の 声
- 5面 珠のたより
- 6面 令和5年度全日本珠算選手権大会優勝者が贈る メッセージ

令和6年3月
京都で挙行!!

全珠連創立70周年記念式典 第70回全国珠算研究集会

創立70周年記念式典・祝宴

日時 令和6年3月30日(土)
記念式典 15:30～16:30
祝宴 17:30～20:00

会場 京都市「ホテルグランヴィア京都」
3F・源氏の間

参加料 会員 15,000円
会員外 18,000円



第70回全国珠算研究集会

日時 令和6年3月31日(日)
9:30～12:00

会場 京都市「ホテルグランヴィア京都」
5F・古今の間

演題 連盟創立70周年記念講演
『最高の未来を創る』

講師 大嶋啓介氏
(株式会社てっぺん取締役会長)

参加料 会員 5,000円
会員外 8,000円

申込先 参加申込書に必要事項をご記入のうえ、参加料を添えて各都道府県支部にお申し込みください。
申込期日 令和5年12月8日(金)〈締切厳守〉

令和5年度定時社員総会開催

令和5～6年度新役員が選出される



今期に向けて決意を語る工藤壽和理事長

令和5年度定時社員総会が9月3日、京都市「株式会社京都JAビル」で開催された。工藤理事長の挨拶に続き、顧問を代表して賀藤崇治顧問が挨拶を行った。表彰式の後、出席社員から栗田昭男氏(静岡県)が議長に選出され議事を進行した。

第1号議案「令和4年度計算書類(貸借対照表・正味財産増減計算書)及び付属明細書並びに財産目録承認の件」

第2号議案「役員退職慰労金支給の件」

第3号議案「名誉会長・顧問・参与の推戴

は委員の互選により村松利浩氏(愛知県)が選任された。

第6号議案「理事・監事選任の件」

全国区理事のみ定数を超えたことで選挙となり、地方区理事、監事(全国区)は定数内立候補者のため無投票当選となった。

全国区理事立候補者13名が所信表明のスピーチを行い、代議員による投票が行われた。選挙管理委員会による開票・集計の結果、選挙管理委員長から当選者が告知された。

議長は理事当選者15名、監事当選者1名と第43回理事会において決議された会員外理事候補者5名、会員外監事候補者1名、合計22名の新役員の選任について諮り、賛成多数で

選任された新役員 (順不同・敬称略)

- 《理事》
前田 珠樹(愛知県)・齊藤 徹(道央)・丹野 知行(宮城県)
末吉 郁雄(鹿児島県)・岡久 泰大(徳島県)・工藤 壽和(青森県)
長尾 計昌(三重県)・澤田 悦子(大阪府)・山戸 克弘(広島県)
鈴木 宗一(兵庫県)・池田 美鈴(兵庫県)・宮城 忍人(沖縄県)
今 容子(道央)・櫻井 行雄(大阪府)・岡田富士登(広島県)
森谷 亘暉(産業能率大学名誉教授)・土垣 渉(三重大学名誉教授)
木田 稔(公認会計士)・中野 靖彦(愛知教育大学名誉教授)
伊藤 知之(弁護士)
- 《監事》
森 廣次(滋賀県)・神本 満男(公認会計士)

承認された。議長による閉会のこ
選任された新役員は
とばにより総会の終了
となった。
左記のとおり。

理事会

令和5年8月9日開催 於「全珠連本部事務局」
第44回(審議された主な議案)

- 令和4年度事業報告・計算書類及びそれらの附属明細書並びに財産目録の承認の件
- ※この議案については令和5年度定時社員総会の承認を得るものとする。
- 顧問契約の件(あしだ総合法律事務所)
- オンライン講習会の受講料変更の件
- 補助委員会の継続設置の件
- 名譽段位交付の件
- 令和5年度定期表彰の件
- 規則・規程の一部改正の件
- 検定受験料見直し検討の件
- 新入会員承認の件
- 令和5年9月3～4日開催 於「株式会社京都JAビル」3日「全珠連本部事務局」4日
- 第45回(審議された主な議案)
- 代表理事(理事長)選定の件
- 副理事長の選任の件
- 委員長及び研究所長の選任の件
- 執行委員会副委員長の選任の件
- 関係機関委員長・会長等の選任の件



億という文字は、「人、立、日、心」の4文字で成り立つ。私は「人々が立ち上がって日々心一つにして成し遂げられる数の単位」と解釈したい。

それは、当連盟が創立以来積み重ねてきた金字塔、珠算と暗算を合わせた受験者の累積数一億人に手が届くところまで来たからである。現在約9千3百万人、残るは7百万人。本部の事業は、3つの執行委員会

(研修学教・検定競技・広報)と珠算教育研究所、総務委員会そのほか国際交流、表彰及び顕彰、珠算推奨、珠算連合会等の事業がある。

この事業をこれまで通りに行うことが厳しくなっているのが現状である。これは少子化、

どうする全珠連

未来に向けての挑戦

会員の高齢化と会員数や検定受験者数の減少、珠算教育に関する関心の低下等が要因といえる。出生数の減少に歯止めが掛かりそうにない中、継続して事業は行えるのか。どうす

昭和の時代に誕生した珠算検定試験は、技能向上に貢献し、経済の著しい発展を支えたことは誰もが認めるところである。今後の珠算教育は、

将来を見据えた事業内容を精査し、継続・強化すべき事業と、隔年開催や縮小、中止とすべき事業に分ける。収支のバランスを整え、安定した運営体制の構築を目指す。

もに大きく変貌を遂げた社会の中で、未来を担う子供たちのために珠算指導者として学ぶべきこと、身に付けることは少なくない。更に深く究めることも重要である。教育・研修を

最も重要視してきた団体であるからこそ。

三. 準備金の確保
健全な運営の基を目指すべきことは準備金の確保である。今後の展望に期待できる鍵ともいえる。

四. 新規事業への取り組み
新しいことへの取り組みは、活気や期待、前向きな姿勢が生まれる。何に取り組むか、である。

総受験者数一億人を通過点にするビジョンの実現に向けて参考になれ

ばと願う。
(岡久泰大執筆委員)

令和5~6年度

全珠連本部役員紹介

※外部理事・監事は顔写真のみ ※正副理事長は1面に掲載 <敬称略>



副理事長 岡久 泰大

総務委員会は、組織機構の運営と効率化、財政基盤の確立と財政計画の整合・安定化、珠算教育に関する功労者の表彰及び顕彰、関係諸団体との交流と連携、珠算教育振興策に関する事業を業務とし、引き続き担当させていただきます。



副理事長 山戸 克弘

この度、支部及び中国地方連合会の推薦を賜り全国区理事選挙において先生方のご支援により当選させていただきました。



理事長 前田 珠樹

この度、5期目の理事に当選させていただきました。引き続き研修学教委員長を拝命いたしました。



理事 末吉 郁雄

この度、5期目の理事選挙に当選させていただきました。心より感謝申し上げます。



理事 澤田 悦子

令和5年度の理事選挙において9期目の当選をさせていただきました。



監事 森 廣次

よい仕事をするためには、仕事に対して責任感を持つとともに、自分とは異なるさまざまな人とも働く必要があります。



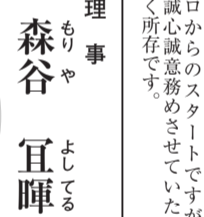
理事 鈴木 宗一

微力ではございますが、珠算教育のさらなる発展に向けて常に前向きに行動してゆくと所存です。



理事 斉藤 徹

全珠連は珠算界のフロンティアでありたいと願っています。



理事 森谷 亘暉

社員総会にて当選証書をいただきました。



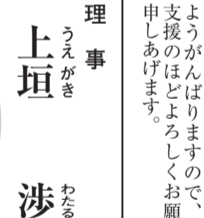
理事 丹野 知行

生き残った者は強い者でも賢い者でもない。



理事 長尾 計昌

今年もSNSを利用した広報活動に勢力を傾け、会員・連盟が社会でより認知されることを目標に活動していきたいと思っております。



理事 上垣 渉

大好きな全珠連に入会して、早や半世紀余り。



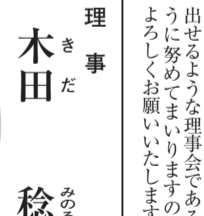
理事 池田 美鈴

連盟70年の歴史を築き上げた先人の先生方に尊敬と感謝を持ちながら、会員の皆様とともに、時代に沿った取り組みに知識を出し合っており、これから先も伝統を守り続け、全珠連発展に向けて取り組んでまいります。



理事 宮城 忍人

新しいことにチャレンジするには、必ずリスクは付きものです。



理事 岡田富士登

2年間の理事経験を活かし、代議員(会員)の声・各支部からの要望を反映させるべく、十分に討議をし、方向性を定めるような理事会であるよう努めてまいります。

第3回 そろばん サマーミステリー

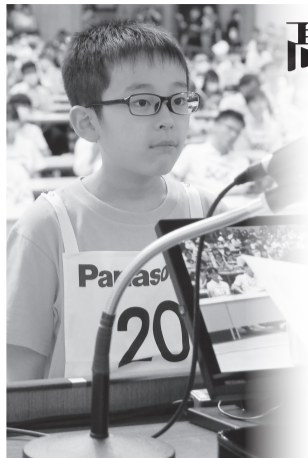
連日猛暑日が続く今夏、夏休みに入った7月30日、日本そろばん資料館にて第3回そろばんサマーミステリーが昨年引き続き開催された。本イベントは、資料館の展示物(そろばん、書籍など)の見学やクイズ形式のアトラクションを通じて、参加する児童たちの夏休みの自由研究に役立ててもらいたいとの趣旨から企画した。

当日は午前5組、午後6組の親子が参加。そろばん歴史クイズ、クイズラリー、館内見学を兼ねた自由研究、そろばんストラップづくりと盛りだくさんの内容を楽しんでいた。

今年も谷賢治名誉学芸員、太田敏幸学芸員による分かりやすく丁寧な解説を真剣なまなざしで聞き入る児童たちの姿が多く見受けられた。終了後のアンケートでは「歴史クイズが面白かった」「色々なそろばんを知ることができてよかった」



個人総合競技 小学生そろばん日本一



高嶋 優 選手(千葉県・小6)

今後の目標

部門別や学年別だけでなく、大人も混ざった全体で日本一をとりたいたいです。また満点をとって、決勝で戦える選手になりたいです。

本番に臨んだときの気持ちについて
先生から「満点とか日本一とか余計なことは考えな！」とアドバイスをもらったので、いつも通りのやり方でやる！ということだけを考えるようにしました。目の前の問題に集中!!自分との勝負だ!!と思つてのぞみました。

今後の目標
来年「そろばん日本一」連覇を目指します。1年1年大事に、大会に挑んでいきたいと思つています。

満点で小学生日本一がとれて、とてもうれしいです。去年から目指していた2連覇という目標を達成できた喜びも、とても大きかったです。ここまで育ててくださった先生方に、感謝の気持ちでいっぱいです。

個人総合競技 そろばん日本一



土屋 宏明 選手(宮城県・一般)

練習で特に意識したこと

大会の会場・雰囲気・座席をイメージして、本番同様の意識を持ち、練習に取り組みました。

あなたにとっての「そろばん」
自分の人生に欠かせないものであり、成長させてくれるものです。

昨年、悔しい思いをしたのでとてもうれしいです。
本番に臨んだときの気持ちについて
平常心を保つことを心がけ、余裕を持ったペース配分で問題を解き終わるようにしました。決勝は楽しむことを意識して、少しでも緊張が和らぐようにしました。



浅野 貴広 選手(道央・一般)

読上算競技 優勝

本番に臨んだときの気持ちについて
自分は頂点に立っている存在ではない、追いかけている立場であることを常に言い聞かせていました。

とにかくれいの一語です。11年前から優勝を目指していましたが、正直フラッシュ暗算競技で優勝したときよりもうれしかったです。

普段の練習時間と心掛けていること

大会前に総合、種目別合わせて1日2〜3時間程度練習しています。
読上は1日20〜40問くらいです。
また、緊張すると手が震えてしまうため、その対策として腕に電気マッサージを付けて練習しました。

令和5年度

全日本珠算選手権大会 各競技優勝者の声

辻窪 凜音 選手(埼玉県・高3)



練習で特に意識したこと

フラッシュ暗算は練習をやりすぎても目が乾燥して疲れてしまうので、1回10分などの短い時間で集中して練習するように心がけています。

フラッシュ暗算競技 優勝

この全日本で日本一を獲得することができて、本当にうれしいです!!私が初めて全日本に出場したときのフラッシュ暗算日本一が笹野健夫選手で、そのときに「すごい!」とずっと憧れをもっていました。4年前くらいから自分も上位に仲間入りすることができ、10回目の全日本である今年、遂に優勝することができて本当にうれしいし、たくさん選手の選手に祝ってもらえて幸せでした!大会記録も更新できてよかったです。

都道府県対抗競技 優勝



千葉県チーム



高嶋 優 選手(小6)
都道府県メンバーに選んでいただきましたが、ルールもよくわからず不安でした。けれども練習を重ね、本番は楽しく競技することができ、さらに優勝までできてとてもうれしかったです。

益満 弓斗 選手(中3)
昨年は敗退してしまい、悔しかったが、今年は優勝できて素直にうれしかった。

堀内 遥斗 選手(大4)
3人で団結して楽しくできた結果が優勝となり、新たな景色を見ることができましたことに感謝いたします。

3人の作戦
「2回戦・3回戦は絶対に間違えないように正確にやる」「決勝戦はスピード重視で挑み楽しもう」と話しました。

久保 新 選手(道央・一般)



普段の練習時間と心掛けていること

練習時間は特に決まっています。
調子がよいときは真剣に、調子がよくないときはスパッと切り上げて休んでいます。
大会本番を意識しながら練習することを心掛けています。

読上暗算競技 優勝

3大会連続1問目正解で3連覇することができて、とてもうれしいです。今年から社会人になり練習環境もガラリと変わって、大変な中でも自分なりの道を見つけ続けられていたんだなと思えました。それと今回この大会に出場できて一番うれしかったのは、大会会場で全国のたくさんの方々から温かい言葉をかけてもらったことです。挫けずがんばってきて本当によかったです。

大会動画を
YouTube
に公開中

令和5年度全日本珠算選手権大会

6面に関連記事

珠のたより

地域発「そろばんニュース」

珠算指導者講習会

道北支部の歴史

道北

8月20日、旭川でも珍しく連日30度超えという猛暑の中、13時から定時総会のあとに支部顧問の古川賢司先生による講習会が開かれた。支部会員も42名と減少している中、出席者は14名であった。

演題は、『道北支部の歴史』

①支部設立から現在まで
②地区の拡大
③会員



道北支部の歴史を語る古川賢司先生

数えることの深さ そろばん展 珠玉の品 多数展示

三重

8月16日から20日までの5日間、三重県桑名市博物館で「数える名市博物館で「数える



数々の曾我コレクション

くお話しされた。今まで知らなかった支部の歴史が、今回の講習会でよくわかったとの声が多く聞かれた。講習会であった。

この深さ「そろばん展」と題して、連盟顧問の曾我和二郎氏のそろばんコレクション展が開催されました。

今回の企画はお孫さんが中心となり、元教え子らがつくった「そろばん同好会」のメンバーたちの手で行われ、5日間で547名の観覧者がありました。顧問が教室70年の期間に収集した中から珍しいと思われるそろばん150丁が展示され、その中には三重県らしく「真珠」を珠としたものも。ちよつと変わったところでは2008年に宇宙飛行士の星出彰彦さんと宇宙に行ったそろばんのレプリカもありました。



「じゃがいも掘り」

は父の代から40年以上も続いている教室の恒例行事です。今年もこの行事を無事に終えることができました。

父から受け継いだ恒例行事

奈良県 平田登志子

私は高校生の頃から父の教室を手伝っていました。完全に引き継いで10年程になりました。この「じゃがいも掘り」は父の代から変わらずに毎年6月に開催しています。

じゃがいもは2月に畑を耕し、親芋を植え、肥料、水やり、そして草刈りと、畑の管理は今でも父と母が

「真珠のそろばんなどがきれいで、もつとそろばんをがんばろう」と思いました。「保護者の方からは「子供がとて喜んで。大満足のイベントでした」などの声がかれました。この企画は現在、教室でそろばんを習っている子供たちに、別の角度からそろばんの魅力に気づいてもらえたことでしょうか。

やってくれています。今年はずが大きな5月頃に雨が、多きが心配でしたが、参加した生徒たちは先をあらそって土を掘り、

この行事を通じて、教室とは異なる形で生徒たちとコミュニケーションをとることができ、絆を深めています。40年以上続く「じゃがいも掘り」、梅雨の時期の行事なのに一度も雨で中止になったことがないんです。きつと私の日頃の行いがよいのでしょうか！（笑）

これからは代々受け継いだ田畑と父が開いたこの教室を、生徒たちと共に引き継ぎ、守っていこうと思っています。

この行事を通じて、教室とは異なる形で生徒たちとコミュニケーションをとることができ、絆を深めています。40年以上続く「じゃがいも掘り」、梅雨の時期の行事なのに一度も雨で中止になったことがないんです。きつと私の日頃の行いがよいのでしょうか！（笑）

この行事を通じて、教室とは異なる形で生徒たちとコミュニケーションをとることができ、絆を深めています。40年以上続く「じゃがいも掘り」、梅雨の時期の行事なのに一度も雨で中止になったことがないんです。きつと私の日頃の行いがよいのでしょうか！（笑）

そろばん 童師

員によりインカ帝国各地でやりとりされていました。

○キーブ解読者の絵
左の絵は、ポマド・アヤマが描いた絵です。手に持っているのが紐に結び目をつけたキーブ。これによって、正確な記録を残すことができました。絵の左下にあるのは、インカ人が数をかぞえるのに使った道具「ユパナ」です。算盤面には、5行×4列の20の枠が表記されています。それぞれ枠内には、右から1・2・3・5の表記がなされています。最下部が一の位、下から2行目が十の位、下から3行目が百の位。○計算方法（白い粒をプラス、黒い粒をマイナスとする）

ユパナ ~インカのそろばん~

使った道具「ユパナ」です。全体が20の枠に区切られていて、トウモロコシの粒が置いてあります。

○ユパナ（インカのそろばん）とは
数は十進法でかぞえられる。それは現在の私たちの方法と似た方法です。計算をするには、そろばん（算

盤（さんばん）のよきなものを「ユパナ」が使われました。ユパナ（計算板）は、算木計算用の算盤とよく似ています。算盤面には、5行×4列の20の枠が表記されています。それぞれ枠内には、右から1・2・3・5の表記がなされています。最下部が一の位、下から2行目が十の位、下から3行目が百の位。○計算方法（白い粒をプラス、黒い粒をマイナスとする）

加算のときは、算盤面（ユパナ）上の枠内に白い粒を置き、その後、すでに置かれている粒と同じ粒を同じ枠内にマイナスの黒い粒を置く。同じ枠内の白（プラス）と黒（マイナス）が同じ数ある場合、白黒セットを枠内から除外する。これが減算の方法です。（日本そろばん資料館 学芸員 太田 敏幸）

全珠連検定試験 十段位合格者 第416回 (令和5年7月23日実施) 敬称略

〈珠算 10名〉

道央
久保田留惟 中1 (12)

道函
大平 蒼 高専4 (18)

青森県
柳田 裕斗 (22)

埼玉県
後藤智彩 高1 (15)

愛知県
堀江祐果里 中3 (15)

愛知県
勝田 結衣 中2 (13)

大阪府
片田 陽太 高2 (17)

沖縄県
本木 陽斗 小5 (11)

愛知県
大嶋 星七 中2 (13)

広島県
石中 海羽 中3 (14)

三重県
山崎 瑚夏 中2 (14)

沖縄県
町田 凜 高3 (18)

神奈川県
吉田 紗彩 高1 (15)

全珠連ホームページで合格者の声を掲載中
そろばんのチカラ 検索

キーブ解読者の絵
横尾学社「目で見る世界の古代文明シリーズ5」より

世界の珠算教育事情

NPO 法人 国際珠算普及基金より

イギリスはイングランド、ウェールズ、スコットランド、北アイルランドの4つの国から構成されており、数日前まで行われていたラグビーワールドカップにおいても、イングランド、ウェールズ、スコットランドがそれぞれの代表チームを編成し出場していた。

前回イギリスの珠算教育事情を紹介したが、その構成国の一つであるウェールズに、国際珠算普及基金として忘れることができない研究者（指導者）がいらっしゃるので紹介したい。

ウェールズで長い間、算数・数学の教員として活躍されたガレス・グリフィス先生はご自身の研究課題である“脳に有効的な教育”に取り組む中でそろばんと出会った。のちにマルカリアン君枝先生、トモ工算盤の藤本トモ工社長のお取り計らいにより当基金との縁が生まれ、国際珠算交流台宿にも参加された。3泊4日の期間中、穏やかな笑顔で計算に取り組み、そろばんに関することから日本文化に関することまで、担当の宝田先生に多くの質問をされていた姿が印象的だった。

帰国後、ガレス先生はそろばんの知識を世界に広げるためのウェブサイト“sorobancymru”を開設されるなど、積極的に活動されている（ホームページは現在閉鎖の模様）。

ちなみに“cymru”はウェールズ語で“ウェールズ人”を意味する言葉である。



令和5年度 全日本珠算選手権大会

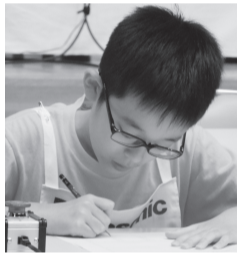
そろばんを学ぶ
子供たちへ

優勝選手が贈るメッセージ

個人総合競技 小学生そろばん日本一

千葉県 高嶋 優 選手 (12歳)

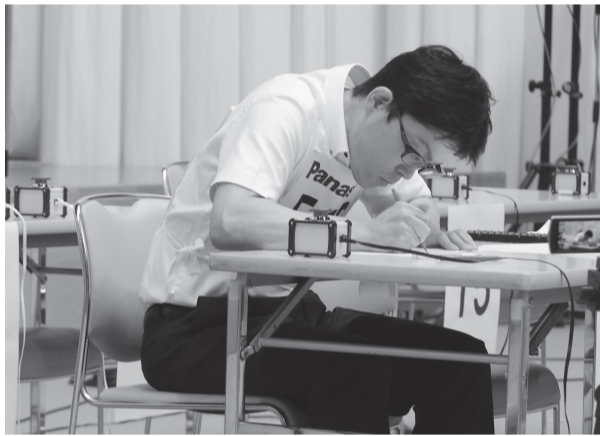
満点がとれたのは指導して下さる先生方、一緒に練習してくれた先輩や仲間たちのおかげです。自分を支えてくれる人たちへの感謝の気持ちを忘れずに毎日練習しましょう。



個人総合競技 そろばん日本一

宮城県 土屋 宏明 選手 (37歳)

大会でも検定でも、常によい結果が出るとは限りません。前向きに努力を続けて、目標に近づき、そして達成してください。



読上暗算競技

道央 久保 新 選手 (22歳)

大会に参加すると度胸も力も必ずつきます！全国のたくさんの選手から刺激をもらってがんばってください。



フラッシュ暗算競技

埼玉県 辻窪 凜音 選手 (18歳)

私が初めて出た全日本で憧れをもったように、皆さんも誰かに憧れをもち、目標として一生懸命努力すればいつか結果はついてくると思います！！



読上算競技

道央 浅野 貴広 選手 (27歳)

年齢を重ねていくと、そろばんのよさが分かる時がくると思います。なので、1日5分でもいいので、そろばんを続けてみてください。何か新しいことが見えてくるかもしれません。



令和5年度 全日本通信珠算競技大会開催

主催・公益社団法人全国珠算教育連盟
後援・文部科学省

令和5年度全日本通信珠算競技大会が10月15日（一部地域を除く）各地に設けられた約120の会場で全国一斉に開催された。大会には約7,000名が参加し、小学校4年生以下・小学校・中学校・高等学校・一般の5部門で全国上位入賞を目標に技を競い合った。

大会の成績は次号に掲載の予定。



答えは連盟HPの「新着情報(ニュース)」を見てね！(11月中旬公開予定)

そろばんのチカラ 検索

— いくつ見つけれられるかな？ —

まちがいがし

21回目のテーマは「ハロウィン」まちがいが10コあるよ！

